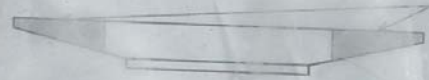


秋田県立大館工業高等学校 土木・建築科

生徒代表：阿部 一、 畠山 浩都

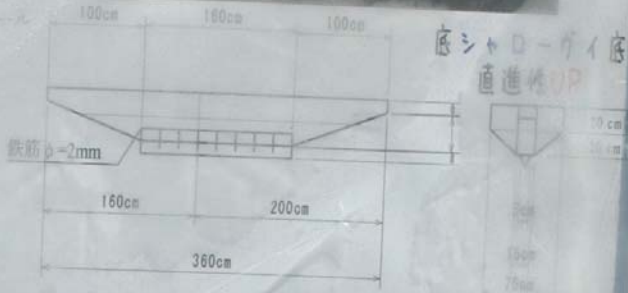
顧問：佐藤 貴文、 菊地 晋哉

☆船体の模式図☆

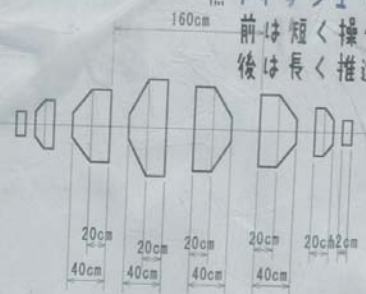


○ 浮力計算
 コンクリートカヌー質量 69.5kg
 選手体重 73.0kg、62.0kg
 総重量 $W=204.5 \times 9.8=2004.1N$
 カヌー総容量
 $(0.75 \times 3.6 \div 2 + 0.15 \times 1.6) \times 0.4 \div 2 = 0.318m^3$
 浮力 $B=0.318 \times 1000 \times 9.8 = 3116.4N$
 $W < B$ 喫水29cm

☆あらがねV設計図☆



魚フィッシュフォーム
 前は短く操作性UP
 後は長く推進力UP



軽量骨材
アサノライト



耐アルカリ性
ガラス繊維ファイバー



早強セメント
混和剤との練混ぜ



塗上げ試験
発砲スチロールへの付きを確認



耐アルカリ性
ガラス繊維ネット



打設前の攪拌



模型作製



型枠加工
脱型しやすいようにパーツ毎



浮力体の設置



防水剤の塗布



型枠完成
パーツをテープでつなぐ



補強材 (CRネット)
貼付け



乗り込み前図



乗り込み後図



コンクリート1次打設
(1層塗り後2次ネット)



コンクリート2次打設
(2次ネットを積み重ねる)



乗り込み前図乗り込み図



満水状態での漕ぎ図



脱型
(前後は浮力体として残す)



防水剤、ペンキ塗装